高岡市多文化共生キーパーソン設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、外国人が地域社会を支える担い手となり、市民全体が共に活躍できる多文化共生社会の実現を目指し、外国人コミュニティのリーダーや、地域において外国人と日本人との橋渡し役となる高岡市多文化共生キーパーソン（以下「キーパーソン」という。）の設置について、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 外国人コミュニティ 同国若しくは同地域出身者若しくは市内における居住地域を同じくする外国人により構成されるコミュニティ又は宗教や生活背景等を同じくする外国人のネットワークをいう。
- (2) SNS等 Facebook、Twitter、LINE、WeChat、WhatsApp等、インターネットを介した情報発信ツールをいう。

(活動内容)

第3条 キーパーソンの活動内容は、次のとおりとする。

- (1) 市が外国人向けに発信する情報をSNS等で伝えることで、日本語を十分に理解できない市民を支援すること。
- (2) 地域において外国人と日本人との交流を促進する役割を担うとともに、市又は高岡市国際交流センターが行う多文化共生事業や国際交流事業に協力すること。
- (3) 地域における多文化共生の課題を解決するため、地域の外国人からの意見や要望を市に伝えること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長がキーパーソンの活動として認めること。

(登録の要件)

第4条 キーパーソンに登録できる者は、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 第1条の趣旨を理解し、地域の多文化共生の推進に向けて積極的に活動できること。
- (2) 外国人コミュニティに属し、又は当該コミュニティの状況を把握していること。
- (3) 市内に在住、在勤又は在学しており、市内において前条に定める活動ができること。
- (4) 満18歳以上であること。

(登録の手続)

第5条 キーパーソンに登録を希望する者は、高岡市多文化共生キーパーソン登録申請書(様式第1号。以下「申請書」という。)を市長に提出しなければならない。

2 市長は、申請書の提出があったときは、その内容を審査し、相当と認めるときは、高岡市多文化共生キーパーソン名簿に登録するものとする。

(登録の期間及び継続)

第6条 登録期間は、登録日から当該年度の年度末までとし、次年度以降は原則として毎年度自動更新するものとする。

(登録の取消し)

第7条 市長は、キーパーソンが次の各号のいずれかに該当する場合は、登録を取り消すことができる。

- (1) キーパーソンから登録取消しの申出があったとき。
- (2) キーパーソンと連絡不能になったとき。
- (3) その他市長が不相当と認められる事由が生じたとき。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和5年2月1日から施行する。